

## 明石市立木の根学園の管理運営状況報告(2022年度)

施設所管課 福祉局生活支援室 障害福祉課

2012年4月から指定管理者制度を導入した明石市立木の根学園について、2021年度における指定管理者による管理運営状況を報告します。

### 1 指定管理者

(1) 指定管理者	社会福祉法人 明桜会
(2) 指定期間	2017年4月1日～2023年3月31日
(3) 指定管理料	2022年度協定締結額(当初) 62,820千円 (変更後) 62,624千円 決算額 62,624千円 (2021年度 年度協定締結額 62,820千円 (変更後) 62,383千円 決算額 62,383千円)
(4) 管理体制	<ul style="list-style-type: none"> <li>・総括管理者 1人(管理者兼務)</li> <li>・管理者 2人</li> <li>・サービス管理責任者 2人</li> <li>・生活支援員 55人 ※内 2人事務員兼務、1人清掃員兼務</li> <li>・職業指導員 2人</li> <li>・機能訓練指導員 1人 ※両工房兼務</li> <li>・看護師 2人</li> <li>・事務員 2人</li> <li>・清掃員 2人</li> <li>・医師(嘱託) 1人</li> <li>・合計 70人※内職種兼務4人、工房兼務1人 (正職員 33人、契約職員36人、嘱託職員 1人)</li> </ul>

2 評価項目

(1)顧客満足度について													
①アンケート調査等の実施状況	＜木の根学園利用者・保護者アンケート(2023年3月実施)＞												
	質問事項	2022度					2021度						
		満足している	やや満足	やや不満	不満がある	わからない どちらともいえない	無回答	満足している	やや満足	やや不満	不満がある	わからない どちらともいえない	無回答
	利用者様は楽しく学園に通っていますか？	70%	24%	1%	1%	3%	1%	66%	28%	0%	0%	6%	0%
	コロナ禍、配布のお手紙やブログで、学園の様子はお伝えできていますか？	52%	40%	5%	0%	3%	0%	59%	33%	6%	1%	1%	0%
	職員は、利用者様に丁寧(乱暴な言葉の使用、命令、体罰をしない)に接していますか？	71%	20%	1%	0%	7%	1%	79%	16%	1%	0%	4%	0%
	利用者様の個別支援計画や生活の様子について十分な説明や情報提供がありますか？	59%	30%	4%	0%	5%	2%	57%	43%	0%	0%	0%	0%
	家族の要望や不満、利用者様に関する心配なことを言いやすい雰囲気がありますか？	54%	39%	2%	0%	4%	1%	59%	35%	0%	0%	6%	0%
	施設管理者や職員は家族の要望や不満に、きちんと対応してくれますか？	60%	32%	2%	0%	5%	1%	56%	38%	5%	0%	1%	0%
この1年を通して、木の根学園のサービス内容に満足していますか？	60%	32%	5%	0%	1%	2%	54%	35%	7%	1%	3%	0%	
②利用者からの主な苦情とその対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昨年度同様に、日常的に利用者・保護者からの意見を聴取し、迅速かつ的確に対応を行った事により、おおむね満足いただけるサービスの提供が行えた。</li> <li>・木の根学園での状況は、木の根だよりにより確認できるが、写真に写っている利用者により偏りを感じる。また、文章で学園の様子を知らせてほしい。</li> </ul>												
所管課コメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アンケートは、「満足している」「やや満足」の合計値がどの質問事項でもおおむね9割程度となっており、利用者や保護者から高評価を受けている。</li> <li>・1回目の指定管理期間(2012年度～2016年度)に引き続き、2017年度から2022年度までの6年間の指定管理期間の6年目(通算11年目)となり、事業・サービス内容について安定し順調に推移している。</li> <li>・手紙やブログなど学園からの情報発信について、利用者間で情報の受け取りに差が生じている。情報を取得できない利用者に対してもきめ細やかな対応が必要と考えられる。</li> </ul>												

(2) 事業達成度について

①事業・業務の実施状況	<運營業務>
	○たんぽぽ工房、ひまわり工房は、土曜日(年間25日)の開園を含む年間267日開園した。開園日数については最大限可能な日数で設定している。
	○短期入所施設(2016年4月開設)は、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、利用率が低下していたが、利用状況も回復傾向にある。
	<維持管理業務>
	○作業室換気扇交換修理、照明器具交換修理、食堂壁補修、エアコン室内機ドレンポンプ交換修理等
○利用者の安全や支援のことを考え、適切な修繕を行った。	
<自主事業>	
11月にハイキングを実施し、両工房105名の利用者が参加した。	
<その他業務>	
○各種研修に職員が参加しスキルの向上に努めた。	
○利用者・保護者や関係機関から聴取した個人情報について、個人情報保護の観点から鍵付書庫で管理している。	
○緊急対応マニュアルを作成し、マニュアルに基づいた対応を実施。	
○個別支援計画の公開・工賃明細の配布等、必要に応じ対応した。	

②施設等の利用状況	<木の根学園利用者の施設利用状況>			
		開園日数	在籍者数 ※年間平均値	利用率 ※年間平均値
	たんぽぽ工房	267日 (R3 264日)	59名 (R3 60名)	83.31% (R3 84.69%)
	ひまわり工房		60名 (R3 60名)	84.43% (R3 80.25%)
	たんぽぽ工房 ひまわり工房 計		119名 (R3 119名)	83.74% (R3 82.47%)
短期入所施設	359日 (R3 352日)	6名(定員)	83.94% (R3 74.24%)	
所管課コメント	<p>・たんぽぽ工房、ひまわり工房、短期入所施設は、昨年度に比べ利用率が向上し、安定的な支援を実施することができたと考えられる。</p> <p>・新型コロナウイルス感染症により、昨年度まで多くのイベントを中止していたが、感染対策を講じた上で、ハイキングや新年会などの園外事業を再開するなどし、利用者や保護者のニーズに沿った運営が実施できていると考えられる。</p>			

(3) 事業収支について

項目		(単位:千円)			
		2022年度	2021年度	2020年度	
①収支状況	<収支状況>				
	収入合計(A)		330,599	313,181	324,033
	内訳	指定管理料	62,624	62,383	55,420
		利用料収入	252,385	238,096	253,035
		その他収入	15,589	12,702	15,578
	支出合計(B)		320,867	312,666	316,391
	内訳	人件費	235,379	232,291	234,370
		事務費	7,321	7,516	7,224
		管理費	53,014	50,962	50,351
		物件費	929	999	2,212
		負担金	991	817	654
事業費		17,169	15,142	16,354	
公租公課		189	224	347	
一般管理費		484	500	578	
その他支出		5,391	4,215	4,301	
収支(A-B)		9,732	515	7,642	

  

項目		(単位:千円)		
		2022年度	2021年度	2020年度
k	②使用料等の収入状況	252,385	238,096	253,035
	利用料収入(自立支援サービス給付費)			

所管課コメント

- ・新型コロナウイルス感染症等の感染防止策を講じたため、感染症による休園もなく事業を継続することが出来た。
- ・燃料高騰による光熱水費が高み、事業費が増加した。引き続き良好な管理・運営等を実施するためにの費用について、定期的に収支状況は確認していく。

3 その他参考となる特記事項

--

4 所管課総合評価

・新型コロナウイルスの感染拡大により、一昨年度は、利用自粛に伴う利用者減となっていた。指定管理者が、定期的に感染対策委員会を実施するなどし、感染症対策を職員間で徹底したことにより、感染症による休園もなく、施設の利用状況は回復傾向にある。

・利用者・保護者アンケートにおいても「満足している」「やや満足している」の割合が概ね前年並みとなっており、安定したサービスの提供ができていたことが伺える。園外行事も一部再開し、施設利用者が楽しく通園出来るように配慮されている。

・今後も市の責任において適正かつ必要な指導・監督に努め、利用者増・サービス向上・安全対策のため、引き続き良好な管理・運営等の継続に向けた取組を求めていく。